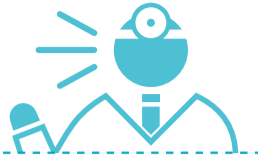


良医を育む地域・青森へ — 青森県の挑戦 —



県では、医師を目指す中学生、高校生の段階から、医学生、研修医、更には一人前の医師として成長した後も、医師の皆さんを応援していく仕組みとして、「良医を育むグランドデザイン」を策定し、医師不足の解消に取り組んでいます。

その一つとして、将来医師を目指す皆さんが安心して勉学に励むことのできる環境づくりのため、中学生や高校生を対象に、医師という職業の魅力ややりがいを感じてもらうためのさまざまな事業を展開しています。

◎「ドクタートーク2014」を開催しました

昨年11月15日(土)、県内で活躍されている医師による講演会「ドクタートーク」を開催しました。

今年度は、三本木高等学校と弘前高等学校を会場に、講師として、八戸市立市民病院の岡本道孝先生、板柳中央病院の長谷川範幸先生をそれぞれお迎えしました。

当日は、県内の中学校や高校の

「良医」を育むグランドデザイン 3つの戦略

- 優れた医療環境(医師が学ぶ環境)を整える
- 意欲が湧く環境(医師が働く環境)を整える
- 仕組みを整える
(医師が学び、働く環境を整えるために、県・市町村・大学がそれぞれ連携と支援のネットワークを取り組んでいく)
(平成17年11月策定)



三本木高校での講演の様子

生徒約200名が参加し、講師から、医師を志したきっかけや実際の医療の現場での診療の様子、苦労ややりがいなど、普段なかなか聞くことのできない貴重なお話を聞かせていただきました。

講演後の意見交換の場面では、参加した生徒の皆さんからたくさんの質問が寄せられ、講師と活発な意見交換が交わされました。

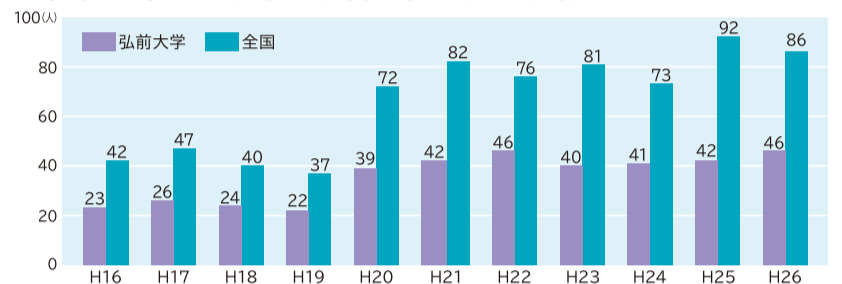
今回の講演で、参加した生徒の皆さんそれぞれが医師を目指す志を一層高め、将来医師として活躍されることを期待しています。

◎これまでの成果

これまでグランドデザインで実施してきたさまざまな取組等により、本県出身の医学部医学科合格者数は着実に増加しています。

県では、これからも引き続き、医師を目指す中学生や高校生を支援していきます。

■本県出身の医学部医学科合格者数の推移



医療薬務課 ☎017-734-9288

県立高校の将来構想を検討しています!

～青森県立高等学校将来構想検討会議について～



県教育委員会では、現在取り組んでいる県立高等学校教育改革第3次実施計画終了後の平成30年度以降の県立高等学校の在り方を検討するため、今年度、県内のさまざまな分野の方々を委員にお願いし「青森県立高等学校将来構想検討会議」を設置しました。

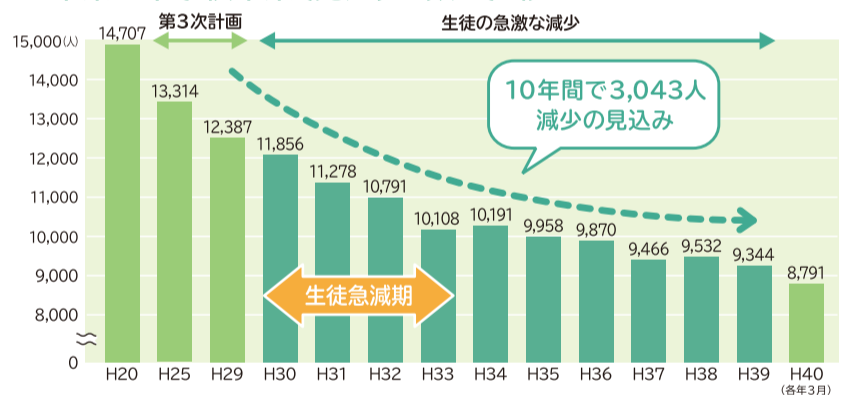
検討会議では、生徒の急激な減少が見込まれる中、平成28年1月の答申に向け、次のテーマについて検討しています。

- 1) 社会の変化や生徒の多様な進路志望に対応した学校・学科の在り方について
- 2) 夢や志の実現に向けた教育活動に必要な高等学校の規模・配置について
- 3) 各地区の学校配置等に関する基本的な方向性について



検討会議委員による学校視察の様子 (青森工業高校)

■本県の中学校卒業(見込)者数の推移



✉ 検討状況は随時、県教育委員会ホームページに掲載していますので是非ご覧ください。皆さまのご意見もお寄せください。▶E-KAIKAKU@pref.aomori.lg.jp

詳しくは、[青森県立高等学校将来構想検討会議](#) [Q検索](#)

高等学校教育改革推進室 ☎017-734-9866

あおり食命人

食フェア第4弾 及び シンポジウムを開催します!

◎あおり食命人とは

県では、平成25年度から、旬の県産食材を生かした健康的な食(いのちを支える食)をつくる外食・中食(弁当・惣菜等)事業者を「あおり食命人」として育成し、家庭外でも健康的な食を選択できる環境づくりに取り組んでいます。(平成26年12月末現在172名)

◎あおり食命人の食フェア第4弾

あおり食命人を知り、その料理を食べることで普段の食事を見直すきっかけにしてもらおうと、フェア参加店舗(38店舗)において、共通のテーマ「冬に食べたいお母さんの味」に沿った料理を提供します。店舗の詳細はホームページを御覧ください。 ■フェア期間: 1月30日(金)～2月28日(土)

◎あおり食命人シンポジウム

短命県返上に向け官民挙げて機運が盛り上がっている中、健康と食に関するさまざまな情報が錯綜しています。確かな視点・新たな着想で現代の食をとりまく問題を取り上げた西日本新聞社の連載「食卓の向こう側」の編集委員である佐藤弘氏をコーディネーターとして、あおり食命人とともに、私たちの食について考えます。あおり食命人の料理の試食もありますので、ぜひ参加ください!

- 日時: 2月22日(日) 13:00～15:30(12:00受付及び試食開始)
- 場所: ねぶたの家フ・ラッセ(青森市安方1-1-1)
- 内容: 基調講演「私たちの『食』を考える」(西日本新聞社編集委員 佐藤弘氏) パネルディスカッション「あおり食命人の“今”と“これから”」
- 参集範囲: 県民・あおり食命人 150名(無料・要申込)

詳しくは、[あおり食命人](#) [Q検索](#)

食の安全・安心推進課 ☎017-734-9354